

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業創造課  
 担当名：技術支援担当  
 内線：3777

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
N105	産業技術総合センター北部研究所管理費			一般会計	商工費	商工業費	産業技術総合センター費	産業技術総合センター運営費		
事業期間	平成15年度～	根拠法令	なし				針路 分野施策	11 1102	稼げる力の向上 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsゴール 9 SDGsターゲット 9-2
1 事業概要 産業技術総合センター北部研究所の適正な施設管理を図る。 ア 産業技術総合センター北部研究所管理費 △3,231千円 イ 産業技術総合センター北部研究所管理費 (試験棟A恒温恒湿装置更新) △1,983千円				5 事業説明 (1) 事業内容 産業技術総合センター北部研究所管理費 12,038千円 所在地：熊谷市内 総床面積：3,171.49㎡ ※ 管理費の内容：施設維持管理費、光熱水費、試験棟A恒温恒湿装置更新の設計委託(執行委任) (2) 事業計画 産業技術総合センター北部研究所(機器開放、依頼試験等実施研究施設)の空調運転及び施設維持管理の実施。 試験棟A恒温恒湿装置更新の設計委託の実施 ※ 産業技術総合センター北部研究所の業務：県内産業の技術力強化を目的として、試験研究機器の開放、依頼試験の実施、産業技術の研究開発事業を実施 (3) 事業効果 技術相談：令和5年度実績：1,700件 → 令和6年度見込：2,500件 依頼試験：令和5年度実績：3,838件 → 令和6年度見込：4,300件 機器開放：令和5年度実績：632件 → 令和6年度見込：600件 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 清酒製造及び食品加工を中心とした各種組合と総会や会合(セミナー、酒製造技術研究会、酒造鑑評会審査会等)などを通しての連携。 (5) 補正予算の概要 ア 事務経費の節減により生じた執行残の減額 イ 事業に係る設計委託を見直したことに伴う減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)(款)商工行政費 (細目)工業技術センター費(細節)工業技術センター費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0=9,500千円										
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額	
決定額	△5,214	使用料・手数料						△5,214	12,038	
現計額	17,252	459						16,793		

## 事業内訳書

事業名	産業技術総合センター北部研究所管理費		
単位事業名	産業技術総合センター北部研究所管理費	予算額	△ 3,231千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△3,231	—	
合計	△3,231	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△3,231	—	事務経費の節減により生じた執行残の減額
合計	△3,231	—	

単位事業名	産業技術総合センター北部研究所管理費（試験棟A恒温恒湿装置更新）	予算額	△ 1,983千円
-------	----------------------------------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△1,983	—	
合計	△1,983	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△3	—	事業に係る設計委託を見直したことに伴う減額
需用費	△13	—	事業に係る設計委託を見直したことに伴う減額
役務費	△5	—	事業に係る設計委託を見直したことに伴う減額
委託料	△1,962	—	事業に係る設計委託を見直したことに伴う減額
合計	△1,983	—	